



ケーススタディから学ぶ飲食店の経営力UP対策



お店の認知度を高める広報PRとは...?

飲食店における**広報PR**(パブリック・リレーションズ)とは、メディア、SNS、口コミ、地域とのつながりを通じて、お店への理解や共感、信頼を育てていくコミュニケーション活動です。

広告が費用を支払って広告枠を活用し、自社から魅力を直接伝える【**自己紹介**】だとすると、広報PRはメディアやお客さまなど第三者に「応援したい」「このお店は面白い」と感じてもらい、紹介や話題化につなげる【**他者紹介**】を目指す活動です。広報PRはお店の背景やストーリーを通じて、長期的な信頼やブランド価値を育てることに向いています。広告だけに頼るのではなく、広報PRもお店の認知度を高める手段の一つとして取り入れる飲食店も多くなっています。



うちのお店は
オムライスが
おいしいよ

自己紹介



あのお店
のオムライス
最高!

他者紹介

【広告】と【広報PR】の違いとは？



よく混同されがちですが、**目的とアプローチ**が大きく異なります

	広報PR(PUBLIC RELATIONS)	広告(ADVERTISING)
アプローチ	ストーリーや社会性を通じて、メディアやお客様など第三者から紹介され「信頼」や「共感」を得る。	費用を支払い、狙った媒体・期間で自社の魅力を直接訴求する。
信頼性	メディア(第三者)が客観的に報道するため信頼性は高め。	自社発信のため内容をコントロールしやすいので、主観的な宣伝と捉えられやすい。
効果の特徴	掲載実績や評判がブランド資産として残りやすい。	即効性を得やすい一方、露出期間は限定されやすい。



もちろんお店のこだわりや料理の魅力を自社のSNSなどで発信することも大切です。そこにメディア掲載や口コミ、SNSでの紹介といった「第三者からの発信」が加わることで、お店の認知度や信頼性はより高まります。



メディア掲載によるメリット



✓ お店や企業の認知度・ブランド力が向上する

メディアの拡散力により、これまで届かなかった層へ存在をアピールできる。露出機会が増えることで知名度が上がり、競合他社との差別化やブランド価値の底上げが期待できる。

✓ 「紹介された店」という信頼性が生まれる

第三者機関であるメディアに選ばれ、客観的に評価されたという事実が強力な「お墨付き」となる。自社広告よりもユーザーの警戒心が和らぎ、初回来店への心理的ハードルを下げる効果が見込める。

✓ 採用活動でも応募の後押しになることがある

注目企業として求職者の安心感や志望度が高まる。また、働くスタッフのモチベーション向上や、その家族への安心感につながるなど、内定辞退の防止にも一定の効果が期待される。

✓ 取引先や金融機関などからの信用向上につながる

社会的な実績として評価されるため、新規取引の開始や商談がスムーズに進みやすくなる可能性がある。金融機関からの融資審査や資金調達の際にも、将来性を裏付けるポジティブな材料として期待できる。

✓ 新規出店や事業展開の際のブランド価値になる

過去の掲載実績が客観的な証明となり、商業施設への出店交渉や新事業の立ち上げを有利に導く。「あのお店の店」という事前の期待感が、新しい土地でのスタートダッシュを支える一因になる。

メディアに好まれる話題とは？

メディアが取材したくなるのは、単なる商品のアピールではなく、その背景にある「お店のストーリーや話題性」です。

- 1 新店舗・新業態・新メニューの発表
- 2 周年・リニューアル・事業承継や M&A の裏側
- 3 季節企画・期間限定・ユニークなキャンペーン
- 4 地域初出店・地域連携・産地コラボ(社会的意義)
- 5 受賞・ランキング入賞実績
- 6 フードロス削減など、社会性のある取り組み



「特別なストーリーはない」と思われた方も、プロの目で見れば、オーナー様の当たり前な日常の中に素晴らしいニュースの種が眠っていることが多々あります！

FA協会では飲食に特化した**広報PR**に強い**企業様**と連携しております！

- 新店舗オープンや新業態のリブランディングを控えている
- グルメサイト等の広告費を削減し、自社のブランド力で勝負したい
- 月々何十万も広告費をかけているが効果が出ない...
- 将来的な多店舗化を考えている
- 自店ならどんな切り口でメディアに取り上げられるか知りたい etc.



少しでも
ご興味がありましたら
お気軽にお問合せ
ください！

※実際の広報PR業務は提携企業様による有料サービスとなります。

お客様繁盛サポート

当事務所のお客様には無料にて、売上・利益UPのご提案から販促物等の企画・デザイン作成までお手伝いを致します。お気軽にご相談ください！※印刷費用実費はご負担ください

一般社団法人 フードアカウンティング協会
東京支部会員
株式会社 オーケーサポートトゥエンティワン

〒116-0001 東京都荒川区町屋 8-8-7
TEL : 03-3892-4426 FAX : 03-3895-7330
E-mail: info@okpartner.co.jp http://www.okpartner.co.jp

